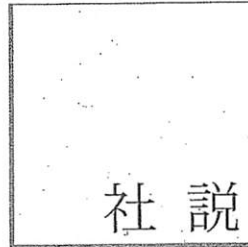


高浜再稼働高裁決定

原発の新たな安全神話危惧する

国の原子力政策に追随し、電力会社の主張をうのみにする司法の姿勢を、強く危惧する。

関西電力高浜原発3、4号機(福井県高浜町)の運転を差し止めた昨年3月の大阪地裁の仮処分について、大阪高裁は関西電力の抗告を認めて取り消す決定をした。地裁の判断から一転、東京電力福島第1原発事故後に策定された原子力規制委員会の新規制基準の合理性を認め、その「合格」を根拠に高浜原発を安全と結論づけた。



社説

福島事故は「発生やその後、基本的な事象は明らかになっている」とし、教訓を踏まえた新基準は「最新の科学的、技術

の不安を置き去りにしており、失望と懸念を禁じ得ない。万が一の想像力に欠け、新たな安全神話を生むことを憂慮する。6年たっても福島の検査責任転嫁するのは許されない。高浜原発の避難計画を巡って

炉直下の撮影がなかった段階にすぎず、汚染水対策のめども立っていない。大阪地裁は、原因の究明が「道半ば」であり、その状況下で作られた新基準に疑問を呈していた。規制委自体も「リスクはゼロではない」と繰り返している。現実から目を背けた判断は納得できない。

しかも、高裁は住民に、新基準や規制委審査に不備があれば実証するよう、立証責任を課した。事実上不可能な要求で提訴も困難になりかねず、看過できない。市民を守る最後のとりでである司法が役割を果たさず、責任転嫁するのは許されない。

計画があっても、万が一の場合「想定外」の連続で混乱を来す恐れが強い。それは福島の事故で身にしてみたはずだ。取り組む姿勢だけを見て中身を問わないのは危機意識が低すぎよう。国には改めてエネルギー政策を受け、関電は再稼働を策の見直しを求めたい。

は、半径30キロ圏だけでも福井、京都、滋賀の3府県12市町に及ぶ。住民18万人の広域避難体制など、安全管理への不安が拭えない。昨年、大阪地裁が運転を差し止める以前にも冷却水漏れなどの不具合が相次いだ。事故時計画を自治体に任せている。この不具合が相次いだ。事故時の対応拠点となる免震重要棟の整備を先送りするなど、安全対策にも疑問が残る。再稼働で電気料金の引き下げをアピールするが、経営優先で安全を軽視するが、経営優先で安全を軽視する

なればならない。たとえ避難計画があっても、万が一の場合「想定外」の連続で混乱を来す恐れが強い。それは福島の事故で身にしてみたはずだ。取り組む姿勢だけを見て中身を問わないのは危機意識が低すぎよう。国には改めてエネルギー政策を受け、関電は再稼働を策の見直しを求めたい。

使用済み核燃料の処理など解決すべき難題は山積しており、今回の決定イコール国の原発政策への「お墨付き」とはならない。国には改めてエネルギー政策を受け、関電は再稼働を策の見直しを求めたい。

全国知事会長選 京都府知事4選

無投票

任期満了に伴う全国知事会長選は29日、候補者推薦が締め切られた。現職の山田啓二京都府知事以外に推薦がなく、無投票で4期目の続投が決まった。4月

だ。知事会長に引き続き「全力で取り組む」と表明。人口減少や東京一極集中の是正が最大の課題で、「新しい地方自治、活性化手法について、夏までに大胆な提案をしたい」と意欲を示した。

知事会長選は、5人以上の推薦を得た知事が候補者となる仕組み。知事会によ

1年しかない」と理解してもらっている」と説明。次期知事選へ出馬するかどうかに関係なく、当面は知事会長を引き受けることにした。

関係者によると、今回の会長選には別の知事も出馬を模索。ただ、知事会は人口や財政事情が異なる大都市、地方の意見を調整

森友問題

籠池氏への告発状受理

大阪地検 補助金不正受給疑い

大阪市の学校法人「森友学園」が大阪府豊中市の旧大阪地検特捜部が受理した。学園は国土交通省に対

者会見でと説明し、追の可能性を差し控言を拒否。大阪府は状況を良く、建築費

北朝鮮守要求で一相は29日、ムンフオリ省で会談・ミサイ、国連決議順守の方針で

季のうた

土肥 あき子